



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月12日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーバル
コード番号 8275 URL <https://www.forval.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 将典
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 加藤 康二 TEL 03-3498-1541
四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	36,906	△10.0	2,233	21.4	2,305	21.7	1,644	42.5
2019年3月期第3四半期	41,026	9.6	1,839	7.1	1,894	6.2	1,154	14.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,795百万円 (35.0%) 2019年3月期第3四半期 1,330百万円 (14.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	65.43	—
2019年3月期第3四半期	46.01	46.01

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	29,600		12,548			39.3
2019年3月期	32,323		11,603			32.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 11,631百万円 2019年3月期 10,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期（予想）				26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	△13.1	3,300	2.4	3,400	2.8	2,150	4.1	85.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	27,732,622株	2019年3月期	27,732,622株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,574,751株	2019年3月期	2,634,451株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	25,129,163株	2019年3月期3Q	25,084,139株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題などによる海外経済の減速や自然災害などを受けて輸出や生産面でその影響がみられましたが、総じて高水準を維持する企業収益や消費税率引き上げの影響があったものの雇用・所得環境の着実な改善を受けて設備投資や個人消費が底堅く推移し、全体としては緩やかな拡大基調が続きました。

また、当社グループの事業領域である情報通信分野においては、クラウドやビッグデータ、IoT関連などのサービスが拡大するとともに、AIを活用したサービスの開発が加速しています。

このような経営環境下、当社グループは「次世代経営コンサルタント」として企業経営を支援する集団となり、中小・中堅企業の利益に貢献することを目指し、「情報通信の知識・技術を駆使した経営コンサルティングサービス（情報通信）」、「海外マーケットを独自ノウハウで取り込む経営コンサルティングサービス（海外）」、「環境に配慮した最先端の経営コンサルティングサービス（環境）」、「次世代経営に必要な人材を育てる経営コンサルティングサービス（人材・教育）」、「企業のライフサイクルに対応した経営コンサルティングサービス（起業・事業承継）」の5分野において他社との差別化を図り、質の高いサービスを提供するためにM&Aも活用しながら事業の拡大に取り組んでいます。

このような状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は以下のようになりました。

売上高は㈱リンクアップの株式譲渡の影響を受けて前年同期に比べ4,119百万円減少し、36,906百万円（前年同期比10.0%減）となりました。

利益面では売上総利益が前年同期に比べ759百万円増加（前年同期比5.7%増）したことに加え、販売費及び一般管理費も代理店への支払いインセンティブの償却増等があったものの㈱リンクアップの株式譲渡の影響もあり前年同期に比べ365百万円増加（前年同期比3.2%増）にとどまった結果、営業利益は2,233百万円（前年同期比21.4%増）、経常利益は2,305百万円（前年同期比21.7%増）、㈱リンクアップの株式売却益を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は1,644百万円（前年同期比42.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間期首をみなし売却日として、当社の連結子会社である㈱リンクアップの当社保有株式の全部を譲渡したことに伴い、同社は当社の連結の範囲から除外されたため、第1四半期連結会計期間より「モバイルショップビジネスグループ」を報告セグメントから除外しております。

<フォーバルビジネスグループ>

2018年10月に子会社化した㈱第一工芸社の寄与や「アイコンサービス」が順調に拡大した結果、売上高は16,272百万円（前年同期比10.7%増）、セグメント利益は1,293百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

<フォーバルテレコムビジネスグループ>

光回線サービスやISPが順調に拡大した結果、売上高は15,361百万円（前年同期比18.2%増）、セグメント利益は805百万円（前年同期比44.6%増）となりました。

<総合環境コンサルティングビジネスグループ>

蓄電池やLEDなどの販売が増加した結果、売上高は4,300百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は80百万円（前年同期比30.7%増）となりました。

<その他事業グループ>

ITエンジニアの派遣事業やセミナー関連事業が好調に推移した結果、売上高は972百万円（前年同期比9.6%増）、セグメント利益は64百万円（前年同期比45.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,723百万円減少し29,600百万円となりました。これは主として㈱リンクアップを連結の範囲から除外したことによるもので、資産及び負債の減少にも影響しております。

流動資産は20,540百万円となり、前連結会計年度末比2,839百万円の減少となりました。これは主として受取手形及び売掛金が2,058百万円、商品及び製品が808百万円減少したことによるものです。

固定資産は9,060百万円となり、前連結会計年度末比116百万円の増加となりました。これは主として長期前払費用の増加等により投資その他の資産が385百万円増加したのに対し、有形固定資産が118百万円、無形固定資産が150百万円減少したことによるものです。

流動負債は14,460百万円となり、前連結会計年度末比3,517百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金が1,842百万円、未払金が987百万円、未払法人税等が437百万円減少したことによるものです。

固定負債は2,591百万円となり、前連結会計年度末比151百万円の減少となりました。これは主として長期借入金金が155百万円減少したことによるものです。

純資産は、12,548百万円となり、前連結会計年度末比945百万円の増加となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益1,644百万円に対し配当金の支払額627百万円により株主資本が1,071百万円増加したのに対し、㈱リンクアップの株式譲渡により非支配株主持分が136百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績は現時点で概ね想定した範囲内で推移しており、2019年5月15日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,065,749	9,291,242
受取手形及び売掛金	7,732,272	5,673,798
有価証券	—	100,326
商品及び製品	1,138,097	330,043
仕掛品	52,456	108,895
原材料及び貯蔵品	406,482	302,934
その他	5,184,219	4,929,067
貸倒引当金	△199,284	△196,072
流動資産合計	23,379,994	20,540,233
固定資産		
有形固定資産	913,039	794,853
無形固定資産		
のれん	593,535	511,119
その他	702,752	634,530
無形固定資産合計	1,296,288	1,145,649
投資その他の資産		
投資有価証券	1,810,320	2,001,507
繰延税金資産	1,422,366	1,345,839
その他	3,967,255	4,257,867
貸倒引当金	△465,475	△485,660
投資その他の資産合計	6,734,466	7,119,554
固定資産合計	8,943,795	9,060,057
資産合計	32,323,789	29,600,291
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,574,734	4,732,298
短期借入金	4,476,447	4,420,000
未払金	3,592,313	2,605,250
未払法人税等	735,919	298,557
賞与引当金	741,870	655,759
役員賞与引当金	213,999	180,279
返品調整引当金	13,010	9,104
その他	1,629,276	1,559,037
流動負債合計	17,977,570	14,460,287
固定負債		
長期借入金	260,572	105,000
退職給付に係る負債	2,385,324	2,421,756
持分法適用に伴う負債	16,189	13,186
その他	80,797	51,692
固定負債合計	2,742,884	2,591,634
負債合計	20,720,454	17,051,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,291,104	2,310,054
利益剰余金	5,138,537	6,155,407
自己株式	△1,555,833	△1,520,576
株主資本合計	10,024,103	11,095,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	573,079	583,156
為替換算調整勘定	△20,523	△27,250
退職給付に係る調整累計額	△34,423	△19,579
その他の包括利益累計額合計	518,133	536,325
新株予約権	54,561	46,824
非支配株主持分	1,006,536	870,038
純資産合計	11,603,334	12,548,369
負債純資産合計	32,323,789	29,600,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	41,026,704	36,906,997
売上原価	27,662,061	22,783,203
売上総利益	13,364,643	14,123,794
販売費及び一般管理費	11,525,126	11,890,414
営業利益	1,839,516	2,233,380
営業外収益		
受取利息	5,693	6,237
受取配当金	17,620	23,086
持分法による投資利益	14,340	14,453
保険解約返戻金	—	44,063
その他	89,604	52,440
営業外収益合計	127,258	140,281
営業外費用		
支払利息	16,600	24,632
貸倒引当金繰入額	25,636	33,270
その他	29,612	10,324
営業外費用合計	71,849	68,227
経常利益	1,894,925	2,305,434
特別利益		
固定資産売却益	17	27
投資有価証券売却益	—	349,092
その他	—	68,031
特別利益合計	17	417,152
特別損失		
固定資産除売却損	5,162	5,419
減損損失	—	145
投資有価証券評価損	13,118	1,134
抱合せ株式消滅差損	—	45,247
特別損失合計	18,280	51,946
税金等調整前四半期純利益	1,876,662	2,670,640
法人税、住民税及び事業税	552,117	852,590
法人税等調整額	64,603	40,503
法人税等合計	616,720	893,093
四半期純利益	1,259,941	1,777,546
非支配株主に帰属する四半期純利益	105,726	133,222
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,154,215	1,644,324

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,259,941	1,777,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,795	10,076
退職給付に係る調整額	18,054	14,843
持分法適用会社に対する持分相当額	5,676	△6,727
その他の包括利益合計	70,526	18,192
四半期包括利益	1,330,468	1,795,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,224,741	1,662,517
非支配株主に係る四半期包括利益	105,726	133,222

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	総合環境 コンサル ティング ビジネス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,700,470	13,000,020	8,375,812	4,062,711	40,139,013	887,690	41,026,704
セグメント間の内部 売上高又は振替高	384,928	368,788	15,378	41,395	810,491	40,491	850,982
計	15,085,399	13,368,808	8,391,190	4,104,106	40,949,504	928,182	41,877,686
セグメント利益	1,162,051	556,973	30,956	61,307	1,811,289	44,549	1,855,838

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業及びIT教育サービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,811,289
「その他」の区分の利益	44,549
セグメント間取引消去	1,597
のれんの償却額	△17,919
四半期連結損益計算書の営業利益	1,839,516

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「フォーバルビジネスグループ」セグメントにおいて、(株)第一工芸社の株式を取得し、同社を当社の連結子会社としたことにより、のれんが53,064千円増加しております

「フォーバルテレコムビジネスグループ」セグメントにおいて、当社連結子会社の(株)保険ステーションは、(株)Eternal Best Partnerからの事業譲受により、のれんが198,159千円増加しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバルテ レコム ビジネス グループ	総合環境 コンサル テイング ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,272,612	15,361,477	4,300,088	35,934,179	972,818	36,906,997
セグメント間の内部 売上高又は振替高	394,870	410,972	17,584	823,427	47,989	871,417
計	16,667,483	15,772,449	4,317,673	36,757,607	1,020,808	37,778,415
セグメント利益	1,293,446	805,626	80,130	2,179,204	64,647	2,243,852

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業及びIT教育サービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,179,204
「その他」の区分の利益	64,647
セグメント間取引消去	2,794
のれんの償却額	△13,266
四半期連結損益計算書の営業利益	2,233,380

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間期首をみなし売却日として、連結子会社の株式会社リンクアップの全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、第1四半期連結会計期間より「モバイルショップビジネスグループ」を報告セグメントから除外しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「フォーバルビジネスグループ」セグメントにおいて、遊休資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては145千円であります。